



5



3



1



6



4



2

日本のS.C. Shopping Center

地下鉄を降りたら、そこはパリ！

「Echika 表参道」

2005年12月2日（金）、地下鉄表参道駅にこだわりの商業施設「Echika（エチカ）表参道」がオープンした。同施設は、「地下鉄の駅を便利に楽しく変える『EKIBEN』」プロジェクトの基幹事業である。2004年に着工した駅の改装がすべて終了するのは、2006年3月になる。地下鉄構内は、表参道の街がもつ洗練された雰囲気、美しい景観をパリのイメージとしてとりいれ、明るく快適な空間が演出されている。

「Echika 表参道」のコンセプトは、「表参道スタイル」。表参道駅を通勤・通学で利用する20代から40代の女性を、メインターゲットに設定している。店舗を決めるにあたっては、出店企業やディベロップの女性から成るプロジェクトチームを編成。



7

1 南仏のシャトーをイメージした雑貨店「Frivole（フリヴォール）」（地下2階・エスパモードゾーン）。ワールドの新業態。2 上質なアクセサリーが揃う「Les signes（レ・シーニュ）」（地下2階・エスパモードゾーン）。3 インナーウェア&アクセサリーの「amphi（アンフィ）」（地下1階・エスパポーター）。プライベートミュージアムのようなかわいい演出の空間。4 和がテーマのゾーン（エスパスジャポン）にある、焼酎とおそばのお店「EDOGIRI（エドギリ）」（地下1階）。朝7時オープンなので、朝食にも利用できる。5 フードコート広場「マルシェ・ドゥ・メトロ」内にある「Bistro LYON（ビストロリヨン）」。「マルシェ・ドゥ・メトロ」には、同店のほかベトナムやイタリア料理、ベーカリー、クレープ、カフェ&バー（以上6店舗はクリエイティブ・レストラン）や、かわいいイメージのスイーツのお店が3店舗入っている。6 青山・紀ノ国屋が初めてエキナカに出店した「OMO KINOKUNIYA（オモキノクニヤ）」。「ワンランク上のコンビニを目指す。7 オープニングを飾るテープカット。右から梅崎東京地下鉄社長、タレントの山田優さん、山本駅務区長。

概要

オープン日	2005年12月2日（金）
所在地	東京都港区北青山3-6-12
店舗面積	約1,300㎡
URL	http://www.tokymetro.jp/echika/
店舗数	26店舗（物販13店、飲食10店、サービス3店）
初年度売上目標	約28億円
運営・管理	東京地下鉄（株）

「こんなお店があったらいいな」との視点で検討した結果、女性にとって便利で快適、かつ楽しい店舗の集合体ができあがった。店舗は、表参道駅の地下1階と地下2階および改札内にあり、テーマごとに設定された5つのゾーンで構成されている。全26店舗中、17店舗が出店企業にとっての1号店もしくは新業態店舗で、その中には、まるでパリの街角のようなフードコートや雑貨のお店、20分までできるエステサロンや20分2000円美容室、高級スーパーマーケットの紀ノ国屋の新業態店、焼酎とおそばのお店など、個性豊かなお店が勢ぞろいしている。